

三菱自動車工業、間接費管理基盤として SAP Concur を導入

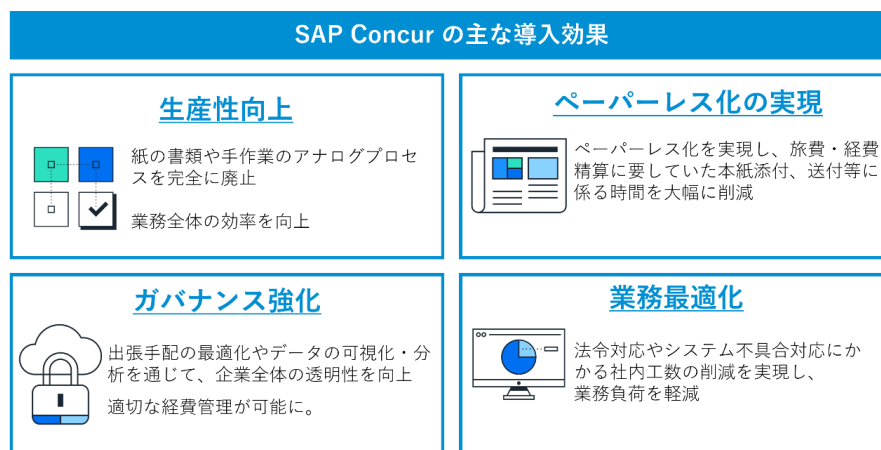
出張・経費管理クラウドのリーダーである株式会社コンカー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：橋本 祥生、以下 コンカー）は、三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）の間接費管理基盤として SAP Concur が導入されたことを発表しました。

三菱自動車は、2015 年より他社に先駆けて「在宅勤務制度」を導入し、柔軟な働き方を推奨してきました。同社は現在の中期経営計画である Challenge2025 において「より一層働きやすい職場への改革」としてフリーロケーション化の更なる推進を図って来ました。一方、経費精算業務においてデータの手入力や紙の提出に係る手作業等が大きな負担となり、同社が目指す多様な働き方の障壁となっていました。同社では、多数の従業員が海外出張を行っており、出張旅費の申請から精算までを一貫して処理できるサービスが求められていました。

こういった背景を踏まえ、三菱自動車は、経費精算業務の改革、業務効率化を実現すべく、SAP Concur を採用しました。2025 年 5 月から、利用開始となり、従業員約 13,000 人が関わる間接費業務の効率化、コスト削減を支援します。

同業界での豊富な導入実績、業務プロセス最適化における豊富な知見、利用開始後のサポートサービスの充実などが SAP Concur 選定の理由で、同システムの利用を通じて、業務効率化などによるコスト削減が期待されています。出張旅費の管理においては、SAP Concur の導入により、事前申請の作成や承認が円滑に行えるようになります。また、外部サービス連携によりフライトやホテルの予約がスムーズに行えるようになり、出張者の負担が大幅に軽減されることが見込まれています。

<主な導入効果>



<主な導入製品>

- ・経費精算・管理クラウド「Concur Expense」
- ・出張管理クラウド「Concur Travel」
- ・高度な出張管理を可能にする「Concur Request」

他

■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010 年 10 月に設立されました。

『Concur Expense（経費精算・経費管理）』・『Concur Travel（出張管理）』・『Concur Invoice（請求書管理）』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については www.concur.co.jp をご覧ください。

■SAP Concur について

SAP Concur は、出張、経費、請求書管理を統合したソリューションを提供する世界有数のブランドであり、これらのプロセスの簡素化と自動化を追求しています。高い評価を得ている SAP Concur のモバイルアプリは、社員の出張をサポートし、経費を自動で入力し、請求書の承認を自動化します。AI を使いリアルタイムのデータを統合、分析することで、効率的な支出管理を行うことが可能です。

SAP Concur のソリューションは、手間の掛かる作業をなくし、お客様の業務効率化に貢献、最高の状態でビジネスを進めることができるようサポートします。詳細は concur.com または SAP Concur ブログをご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

© 2025 SAP SE または SAP 関連会社。無断複写・転載を禁じます。この資料に関する使用条件、免責条項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知を参照してください。